



園だより

2024年2月 取手幼稚園

♪きたかぜえ～こそうのかんたろう～♪「かんたろー！」幼児組の元気な歌声が響きま
す。この声が本当にかんたろうまで聞こえたのかと思うくらい急に風が冷たくなりました。
それでも日中の太陽が出ている時間には園庭で元気に遊びます。園庭の「みんなのはたけ」
のキャベツとブロッコリーはそろそろ収穫の時期のようです。そのキャベツの葉には沢山
の虫食いの穴！「わあ。いっぱいたべてるねえ。きっとおいしいんだね。」乳児組の子ども
たちも覗き込みます。園庭に氷が張れば大歓声！「おもしろい。この形」「冷たい！」「持っ
て帰る」などなど。本当に子どもには自然と一緒にあって楽しめる力があります。これこそ
がセンス・オブ・ワンダー（神秘さや不思議さに目を見張る感性）なのでしょう。この感性、
残念なことに大人になる過程で様々な知識を得ることで薄れていくといわれています。身
近にこの素晴らしい感性を持つ子どもたちがいる私たちはなんて幸せなのでしょう。今日
も子どもたちと一緒に外へ出て空を見上げてみようと思います。冷たい風、その中にふと
かおる春の匂い、耳をすませば小さな虫がキャベツの葉を食べる音が聞こえてくるかもし
れませんね。

〈園長 小林路津子〉

園主題 『いっしょに生きていく』

年間の主題『ともにつむぎだす ～希望の中で～』

2月のねらい「わかちあう」「だいすき」「またあした」

〈保育の願い〉

ばらぐみ	① 互いの存在を認め合い、何でも言い合える関係の中で相手の気持ちを考えながら遊びを深めていく。 ② 冬の自然の中にも次の季節への備えを知る。
すみれぐみ	① 寒さに負けず、元気に過ごしながら冬の自然に触れ関心を高める。 ② 友だちとのつながりを深める中で、自分の思いや考えを表しながら遊びを楽しむ。
たんぽぽぐみ	① 庭の木の芽や鳥の声の変化に気付き、季節の移り変わりを感じる。 ② 子ども同士で遊びを分かち合い、試行錯誤を楽しむ。
ももぐみ	① 友達にも思いがあるということに気付き楽しく遊ぼうとする。 ② 自然の不思議さや面白さに気付き楽しむ
すずらんぐみ	① 冬の自然の不思議さや面白さを楽しむ。 ② お互いに挨拶をする楽しさを感じる。
つぼみぐみ	① 保育者や友達とやりとりしながら模倣遊びを楽しむ。 ② 冬の自然を感じながら遊ぶ。

〈2月の予定〉

7日(水)	人形劇観劇会 (幼児組の英語はお休み) ありんこくらぶ	16日(金)	音楽会(幼児組)
8日(木)	音楽会予行・写真撮影(幼児組)	21日(水)	英語の日(幼児組) ありんこくらぶ
12日(月)	建国記念日振替休日(休園日)	23日(金)	天皇誕生日(休園日)
14日(水)	体操の日(幼児組) ありんこくらぶ	26日(月)	お誕生会
		28日(水)	体操の日(幼児組) ありんこくらぶ

※節分の豆まき：誤飲予防の為、実際の豆まきは行いません。

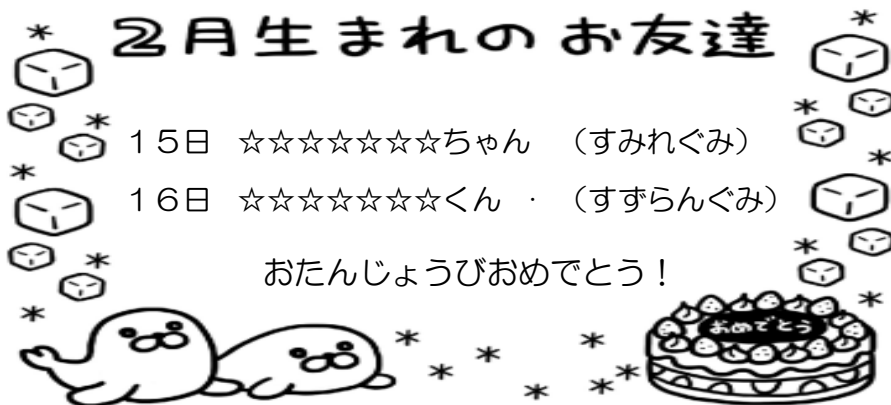
※音楽発表会：音楽発表会については別紙でお伝えします。

〈お知らせ〉

取手幼稚園では1年を通していつでも面談が出来るようにしています。お子様の発達や、生活習慣のこと、子育ての中の悩みや迷い等、どんな小さなことでもお話しください。ご家庭でのお子様の様子をお知らせいただいたり、園での様子もお話させていただいたりいたします。平日13時～15時、夕方の時刻で対応させていただきます。お気軽にお申し出ください。

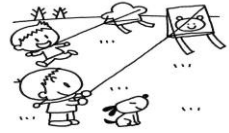
今月の聖句

あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。
マタイによる福音書 5章16節





クラスみにみに通信



《ばらぐみ》

郵便屋さんごっこをしています。お手紙をあげたい人に自由に書いて保育室内に設置したポストに投函します。就学前に、遊びから文字や数に興味を持つという保育のねがいから始めたものですが、子どもたちの書いたお手紙の内容が素敵！「いつもありがとう だいすきだよ」。(それぞれに表現は多少異なりますが)感謝と愛のお手紙です。こんな素敵なお手紙を書いてそして自分でも貰って「おてがみってうれしいね」。みんなでそう言い合いました。お手紙はすぐには配達されません。「まだかなー」って待つ時のわくわくとドキドキ。そんな「待ち遠しい気持ち」も体験しています。園庭に張った氷を見てびっくりしたり、大縄跳びをしたり。本当に時間が惜しいほどです。卒園までにばら組が登園するのはあと30日。みんなで日々を大切に過ごしています。

《すみれぐみ》

バケツに氷が張っていることに気づきました。そこで、氷の実験を始めました。砂場遊び用の入れ物に好きな量の水を入れて、ひと晩裏庭の日陰に置いておきました。次の日、「凍ってるかな？」とみんなでワクワクしながら裏庭へ行くと、ほとんどが凍っていて「今日も氷ができていね」などと話したり、氷割りや日向で溶かしてみたりと楽しんでいました。氷に色を付けてみようと思いがあがったので、コップに好きな量の水を入れ、絵の具を溶かしました。

次の日、裏庭へ見に行くと3個しか凍っておらず、子どもたちは凍らなかったことに対して、「水が多かったのかな？」と水を減らしたり、「水が足りなかったのかも」と水を増やしたり、どうしたら凍るのかを考えていました。水が多いと凍りづらいという予想とは違い、バケツ8分目まで入ったものが凍っていたり、小さい容器のものが凍っていなかったりと様々でした。試行錯誤しながら冬ならではの遊びを楽しんでいます。

今月も子どもたちの体調変化などに十分注意しながら、笑顔で過ごしたいと思います。

《たんぽぽぐみ》

冬休みが終わり徐々に友達と会うと、みんな嬉しかった様で初日はとても大騒ぎだった7人の子ども達。みんなで、お年玉を貰った話やお正月ならではの遊びを兄弟などと楽しんだ話など、伝えたい事が沢山といった感じでの3学期のスタートでした。

最近では、「7人」での「ごっこ遊び」がとても盛んで、遊びの中でのそれぞれの役等も子ども達同士で話し合い、決めています。

「7人で話し合い、個々が納得して遊ぶ」という事が、少しずつできる様になった事で、以前の様に無駄なケンカも減り、何かと協力し合いながら、活動する姿が多くなりました。

伝える力 表現する力なども、益々豊かになってきた様に感じました。

《も も ぐ み》

先日は保育参観にご参加くださりありがとうございました。いつもと違った雰囲気でお家の人に甘えている子もいましたね。普段、触れ合い遊びの“ちょちょ電車”では「〇〇ちゃんやる〜！」と誘い合っていてやっています。くすぐり合いをする時はケタケタ笑って楽しそうです。保育者も一緒にやろうとするとお友達とやりたくて断ります！自分達だけで出来ることが増えて嬉しい様子でした。椅子取りゲームやしっぽとりゲームはみんなで遊ぶ雰囲気が好きな子がいれば、ルールをしっかりと理解し、負けると悔しくて泣く子もいます。興味関心はそれぞれに差はありますが、無理強いせず集団の楽しさを味わうことができるようにしていきたいです。風の強さと冷たさに負けそうになる子もいますが冬の自然の面白さの発見を楽しみましょう。進級まで残りわずかとなりましたが、6人で笑って元気に過ごしていきたいと思います。

《す ず ら ん ぐ み》

先月は、保育参観にお越しいただきありがとうございました。普段の子どもたちとはまた違った一面を見ることができ、保護者の方と楽しそうな子どもたちを見て、私も楽しくなりました。甘えている姿もありましたが、前回の保育参観よりも成長した姿を見ていただけたと思います。そして今月からは新しいお友達が増えます。これからどんなすずらん組になっていくのかとてもワクワクです！お話上手になってきた子どもたち。自分が知っている言葉で今の気持ちを頑張って教えてくれたり、ごっこ遊びでお話ししたり、保育者とはもちろん、お友達同士での会話も沢山増えました。この間「もうすぐ3歳なの、お姉さんなの」なんて言葉を聞きました。最近はずわざとハイハイをして赤ちゃんごっこをしたり、赤ちゃん人形やぬいぐるみのお世話をしたりする姿を見て、もうお兄さんやお姉さんの気持ちになったんだと成長を感じます。まだまだ2歳のちっちゃんお兄さんお姉さんたちと一緒に今月も楽しく過ごして行きたいと思います。

《つ ぼ み ぐ み》

最近言葉も出てきて、歌を歌う時に好きなフレーズや歌詞の語尾を真似して大きな声で歌う事が増えてきました。歌詞は言えなくても、「はらぺこあおむし」の「そして月曜日」の「びー」「りんごをひとつたべました」の「たー」だけでも、十分に歌っている気分になっている子ども達です。CDの歌に合わせてポップアップ絵本を見るのも楽しく、その後は鈴を鳴らしながらアカペラで子ども達のテンポに合わせて歌います。「もう一回！！」と何回もリクエストしては繰り返し歌っています。歌えない子だって、鈴を鳴らせばしっかり仲間に入った気分です。「からだ☆ダンダン」や、「ベビーシャーク」も腕をトントン叩くポーズや、サメのパクパクするポーズもリズムカルに踊っていて曲が終わって片付け始めると、脚にしがみついてもっとやるとねだる姿には、楽しくて仕方がない気持ちが伝わってきてこちらまでウキウキします。2月も豆まきごっこ等いっぱい楽しんでいきたいと思います。